Hitachi Koki

ブレーキ付

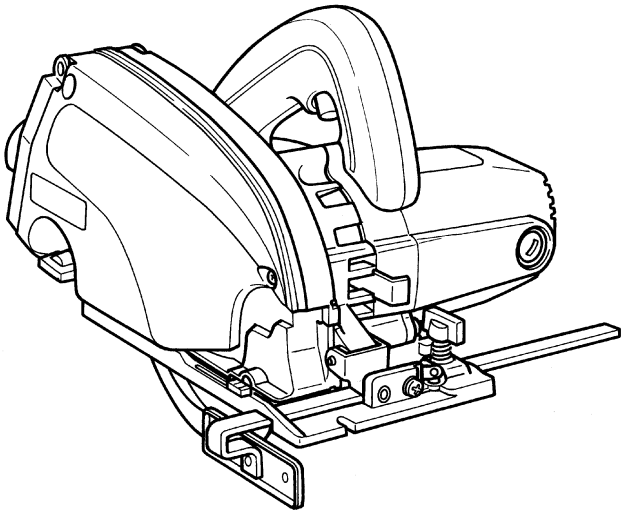
日立集じん丸のこ

125mm C 5YA

取扱説明書

このたびは日立集じん丸のこをお買い上げいただき，ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり，正しく安全にお使いください。
お読みになった後は，いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

二重絶縁



HITACHI

――― 目　次 ―――

ページ

電動工具の安全上のご注意 ……2
集じん丸のこの使用上のご注意 ……5
各部の名称 ……7
仕　様 ……8
標準付属品 ……8
別売部品 ……9
用　途 ……11
作業前の準備 ……12
ご使用前に ……14
切り方 ……20
切りくずの捨て方 ……23
集じん機で集じんする場合 ……24
保守・点検 ……25
ご修理のときは ……26
全国営業拠点 ……裏表紙

⚠警告，⚠注意，注 の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠**警告**」と「⚠**注意**」に区分していますが，それぞれ次の意味を表します。また，「**注**」の意味も説明します。

⚠ 警 告　：　**誤った取扱いをしたときに，使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。**

⚠ 注 意　：　**誤った取扱いをしたときに，使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。**

なお，「⚠**注意**」に記載した事項でも，状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので，必ず守ってください。

注　：　**製品の据付け，操作，メンテナンスに関する重要なご注意。**

電動工具の安全上のご注意

- **火災，感電，けがなどの事故を未然に防ぐために，次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。**
- **ご使用前に，この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上，指示に従って正しく使用してください。**
- **お読みになった後は，お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してくだ**

⚠ 警　告

① 作業場は，いつもきれいに保ってください。
- ちらかった場所や作業台は，事故の原因になります。

② 作業場の周囲状況も考慮してください。
- 電動工具は，雨中で使用したり，湿った，または，ぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

③ 感電に注意してください。
- 電動工具を使用中，身体を，アース（接地）されているものに接触させないようにしてください。
  （例えば，パイプ，暖房器具，電子レンジ，冷蔵庫などの外枠）

④ 子供を近づけないでください。
- 作業者以外，電動工具やコードに触れさせないでください。
- 作業者以外，作業場へ近づけないでください。

⑤ 使用しない場合は，きちんと保管してください。
- 乾燥した場所で，子供の手の届かない高い所または錠のかかる所に保管してください。

⑥ 無理して使用しないでください。
- 安全に能率よく作業するために，電動工具の能力に合った速さで作業してください。

⑦ 作業に合った電動工具を使用してください。
- 小形の電動工具やアタッチメントは，大形の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

⑧ きちんとした服装で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は，回転部に巻き込まれる恐れがあるので，着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には，ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
- 長い髪は，帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

⚠ 警　告

⑨ 保護メガネを使用してください。

- 作業時は，保護メガネを使用してください。また，粉じんの多い作業では，防じんマスクを併用してください。

⑩ 防音保護具を着用してください。

- 騒音の大きい作業では,耳栓,イヤマフなどの防音保護具を着用してください。

⑪ コードを乱暴に扱わないでください。

- コードを持って電動工具を運んだり，コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- コードを熱，油，角のとがった所に近づけないでください。

⑫ 加工する物をしっかりと固定してください。

- 加工する物を固定するために，クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で，両手で電動工具を使用できます。

⑬ 無理な姿勢で作業をしないでください。

- 常に足元をしっかりさせ，バランスを保つようにしてください。

⑭ 電動工具は，注意深く手入れをしてください。

- 安全に能率よく作業していただくために，刃物類は常に手入れをし，よく切れる状態を保ってください。
- 注油や付属品の交換は，取扱説明書に従ってください。
- コードは定期的に点検し，損傷している場合は，お買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。
- 継ぎ(延長)コードを使用する場合は，定期的に点検し，損傷している場合には交換してください。
- 握り部は，常に乾かしてきれいな状態を保ち，油やグリースが付かないようにしてください。

⑮ 次の場合は，電動工具のスイッチを切り，さし込みプラグを電源から抜いてください。

- 使用しない，または，修理する場合。
- 刃物，トイシ，ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他，危険が予想される場合。

⑯ 調節キーやスパナなどは，必ず取りはずしてください。

- 電源を入れる前に，調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。

⑰ 不意な始動は避けてください。

- 電源につないだ状態で，スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- さし込みプラグを電源に差し込む前に，スイッチが切れていることを確かめてください。

⑱ 屋外使用に合った継ぎ(延長)コードを使用してください。

- 屋外で使用する場合，キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの継ぎ(延長)コードを使用してください。

⚠ 警　告

⑲ 油断しないで十分注意して作業を行なってください。

- 電動工具を使用する場合は，取扱方法，作業のしかた，周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 常識を働かせてください。
- 疲れているときは，使用しないでください。

⑳ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に，保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し，正常に作動するか，また，所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締め付け状態，部品の破損，取り付け状態，その他，運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 損傷した保護カバー，その他の部品交換や修理は，取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は，お買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。
  スイッチが故障した場合は，お買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は，使用しないでください。

㉑ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものを使用すると，事故やけがの原因になる恐れがあるので，使用しないでください。

㉒ 電動工具の修理は，専門店に依頼してください。

- この製品は，該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は，必ずお買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターにお申し付けください。
  修理の知識や技術のない方が修理すると，十分な性能を発揮しないだけでなく，事故やけがの原因になります。

⊡ 二重絶縁について

電気が流れる導体部と人の触れる外枠部の間が，二つの絶縁物で二重に絶縁されている電動工具であり，この製品には“⊡”マークを表示しています。
二重絶縁工具は，感電に対し安全性が高められています。
異なった部品と交換したり，間違って組立てたりすると，二重絶縁構造ではなくなり，安全でなくなる場合があります。
電気系統の分解・組立や部品の交換・修理は，お買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターにご用命ください。

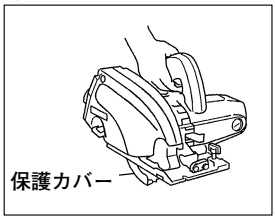
集じん丸のこの使用上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが，集じん丸のことして，さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警　告

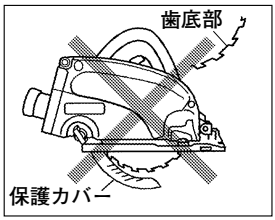
① **使用電源は，銘板に表示してある電圧で使用してください。**
表示を超える電圧で使用すると，回転が異常に高速となり，けがの原因になります。

② **保護カバーは，絶対に固定しないでください。また，円滑に動くことを確認してください。**
チップソーが露出したままですと，けがの原因になります。

② 

③ **チップソーは，銘板に表示してある範囲内のチップソーを使用してください。また，歯底径が 102 mm以下のチップソーは使用しないでください。**
けがの原因になります。

④ **切断する材料は，安定性のよい台に置いてください。**
台が不安定ですと，けがの原因になります。

③ 

⑤ **切り落とし寸前や切断中に，材料の重みでチップソーがはさみつけられないように，切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。**
チップソーがはさみつけられると，けがの原因になります。

⑥ **材料の切り落とし側が大きいときは，切り落とし側にも安定性のよい台を設けてください。また，切り落とした材料がチップソーと接触し，飛散するのを防止するために，台の高さは，チップソーの出しろの 3 倍以上にしてください。**
このような台がないと，けがの原因になります。
（12 ページの図４－２を参照してください。）

⑦ **使用中は，本体を確実に保持してください。**
確実に保持していないと，本体が振れ，けがの原因になります。

⑧ **使用中は，チップソーや回転部，切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。**
けがの原因になります。

⚠ 警　告

⑨ **切断途中で，チップソーを回転させたまま本体を戻そうとすると，強い反発力が生じ，けがの原因になります。**
その場合，スイッチを切り，回転が完全に止まってから本体を持ち上げるようにしてください。

⑩ **使用中，機体の調子が悪かったり，異常音がしたときには，直ちにスイッチを切って使用を中止し，お買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターに点検・修理を依頼してください。**
そのまま使用していると，けがの原因になります。

⑪ **誤って落としたり，ぶつけたときは，チップソーや機体などに破損や亀裂，変形がないことをよく点検してください。**
破損や亀裂，変形があると，けがの原因になります。

⑫ **耳栓を使用してください。**
金属サイディング切断時には，大きな金属音が出ます。

⚠ 注　意

① **刃物類(チップソーなど)や付属品は，取扱説明書に従って確実に取り付けてください。**
確実でないと，はずれたりし，けがの原因になります。

② **チップソーにヒビ，割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。**
チップソーが破損し，けがの原因になります。

③ **使用中は，軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。**
回転部に巻き込まれ，けがの原因になります。

④ **作業前に，人のいない方向にチップソーを向けて空転させ，機体の振動やチップソーの面振れなどの異常がないことを確認してください。**
異常があると，けがの原因になります。

⑤ **ブレーキが働くときの反発力に注意してください。**
機体を落としたりし，けがの原因になります。

⑥ **切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。**
強い反発力が生じ，けがの原因になります。

⑦ **材料に釘などの異物がないことを確認してください。**
刃こぼれだけでなく，反発により思わぬけがの原因になります。

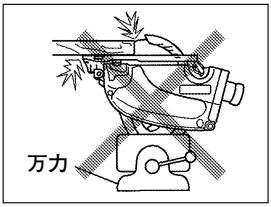
⚠ 注　意

⑧ 切断しようとする材料の前方に手を置いたり，コードを材料の上に乗せたまま作業しないでください。
手を切ったり，コードを切断し，感電の恐れがあります。

⑨ 回転するチップソーで，コードを切断しないよう注意してください。
感電の恐れがあります。

⑩ 本体を，万力などで保持した使い方はしないでください。
不意の接触などで，けがの原因になります。

⑩



⑪ 高所作業のときは，下に人がいないことをよく確かめてください。また，コードを引っかけたりしないでください。
材料や機体などを落としたときなど，事故の原因になります。

⑫ 回転させたまま，台や床などに放置しないでください。
けがの原因になります。

各部の名称

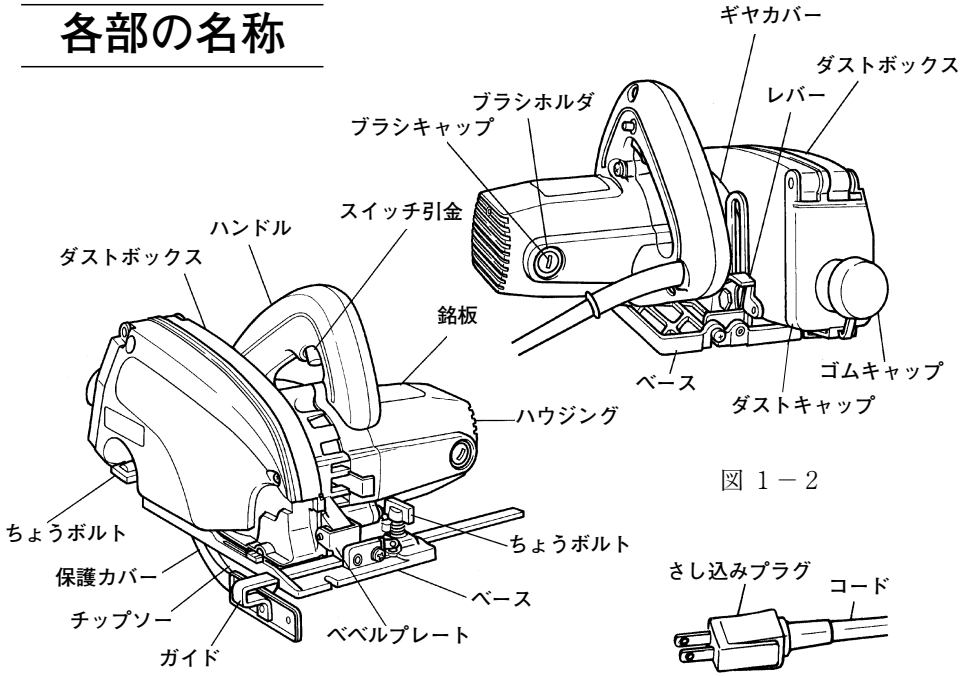


図 1－2

図 1－1

仕　　様

使 用 電 源	単相交流 50/60 Hz共用 電圧 100 V
最大切込み深さ	37 ㎜
チップソー寸法	外径 125 ㎜×穴径 20 ㎜
無負荷回転数	5000 min^{-1} {5000 回／分}
全 負 荷 電 流	11 A
消 費 電 力	1050 W
モ ー タ ー	単相直巻整流子モーター
質 量	3.1 kg（コードを除く）
コ ー ド	2心キャブタイヤケーブル 5 m

標準付属品

C 5YA

チップソー付

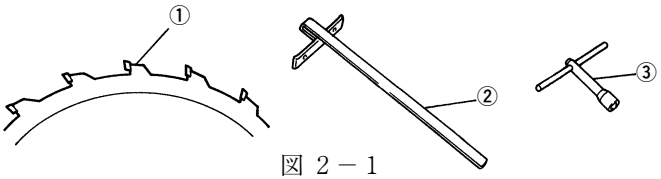


図 2－1

①チップソー……1枚

寸法

外径	穴径	チップ幅	のこ身厚さ	歯数
125㎜	20㎜	1.7 ㎜	1.2 ㎜	18枚

②ガ イ ド……1個
③ボックススパナ……1個

C 5YA(N)

チップソー別売

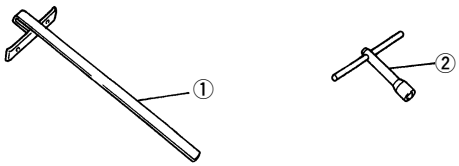
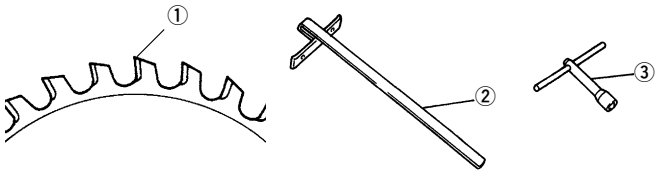


図 2－2

①ガ イ ド……1個
②ボックススパナ……1個

石こうボード用 C 5YA(SG) **フッ素ベース仕様** **石こうボード用チップソー付** **〔スーパーチップソー(ブラック)〕**	 ① 石こうボード用チップソー 〔スーパーチップソー(ブラック)〕……1枚 寸法 外径 125㎜ 穴径 20㎜ チップ幅 1.2㎜ のこ身厚さ 0.8㎜ 歯数 40枚 ② ガ イ ド……1個 ③ ボックススパナ……1個

別売部品

⚠ 警 告

• 別売部品をご使用の際も，保護メガネを着用してください。

1．ダイヤモンドホイール

図 3－1

用途 ＡＬＣ（厚さ37㎜以下)の切断
コンクリートの切断(1回の切込み20㎜以下)
セグメントタイプ(乾式用)

寸法

外径	ホイールの厚さ	台金厚さ	歯数	穴径
125㎜	2㎜	1.4㎜	10枚	22㎜

(穴径20㎜も取付可能)

2．電着ダイヤモンドホイール

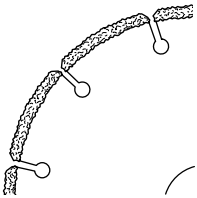


図 3－2

用途　硬質窯業系建材，押出し成形セメント板およびＦＲＰの切断

寸法

外 径	ホイールの厚さ	台金厚さ	歯数	穴径
125㎜	1.8 ㎜	0.8 ㎜	12枚	20㎜

3．金属サイディング用チップソー

図 3－3

用途　金属サイディングの切断

寸法

外 径	内径	チップ幅	のこ身厚さ	歯数
125㎜	20㎜	1.8 ㎜	1.8 ㎜	38枚

4．硬質窯業系建材用チップソー

図 3－4

用途　硬質窯業系サイディングの切断

寸法

外 径	内径	チップ幅	のこ身厚さ	歯数
125㎜	20㎜	1.6 ㎜	1.1 ㎜	28枚

5．コードハンガー

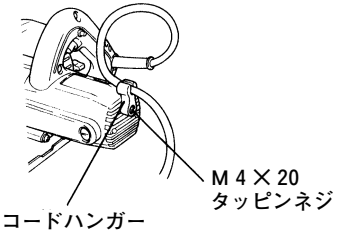


図３－５

注 • **コードハンガーは，コードハンガーに付属のM4×20タッピンネジで取付けてください。**

6．電動工具用集じん機

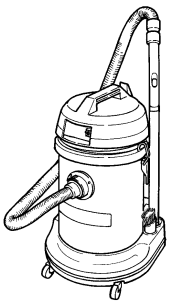


図 ３－６

本製品は，電動工具用集じん機に接続して使用することができますので，お買い求めの販売店にご相談ください。

なお，ホースの取付け方は，23 ページをご参照ください。

⚠ 警　告

- **使用前に，必ずダイヤモンドホイールを点検してください。ヒビ，ワレ，曲りがある場合は使用しないでください。**
- **乾式用ですので，水や研削液などをかけて使用しないでください。**
- **ジグザグ切断，曲線切り，側面使用，傾斜切断などには使用しないでください。**

用　途

○各種材料の切断……次ページの表を参照してください。

注 • **石こうボード用C 5YA(SG)は、石こうボード切断専用です。石こうボード以外の切断を行なうと、ベースのフッ素コートが剥れ、ベースの滑りが悪くなります。**

	刃　　物	切 断 で き る 材 料
標準付属品	チップソー	○窯業系サイディング　○合板 ○木材　○パーティクルボード ○木毛セメント板　○硬質細木片セメント板 ○石こうボード ○ＦＲＰ(厚さ15㎜以下)
別売部品	ダイヤモンドホイール	○ＡＬＣ(厚さ37㎜以下) ※ ○押出成形セメント建材（厚さ25㎜以下） ○コンクリート(１回の切込み深さ20㎜以下) ○軽量ブロック
	電着ダイヤモンドホイール	○硬質窯業系サイディング　○ＦＲＰ(厚さ15㎜以下) ○押出成形セメント建材（厚さ25㎜以下）
	金属サイディング用チップソー	○金属サイディング ○アルミサイディング ○ステンレスサイディング
	硬質窯業系建材用チップソー	○硬質窯業系サイディング （硬質細木片セメント板など）

※　押出成形セメント建材は１回の切込み深さを20㎜以下，または送りを遅くして(１分間に40㎝以下の速さ)切断してください。

作業前の準備

作業前に次の準備をすませてください。

１．漏電しゃ断器の確認……

この製品は二重絶縁構造ですので，法律により漏電しゃ断器の設置は免除されていますが，万一の感電防止のため，漏電しゃ断器が設置されている電源に接続することをおすすめします。

２．継ぎ(延長)コード……

⚠　警　告

• 継ぎ(延長)コードは，損傷のないものを使用してください。

電源の位置がはなれていて継ぎコードが必要なときは，製品を最高の能率で故障なくご使用いただくため，電流を流すのに十分な太さのものをできるだけ短くしてご使用ください。

導体公称断面積	最大長さ
1.25 ㎟	10 m
2 ㎟	15 m
3.5 ㎟	30 m

左の表は，使用できるコードの太さ(導体公称断面積)とその最大長さを示します。

3．作業台(木製)を用意する……

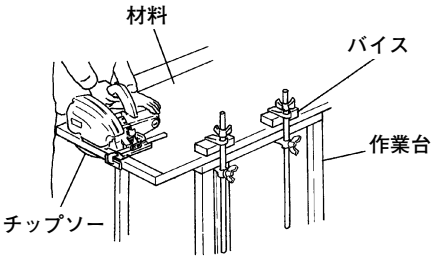


図 4－1

チップソーは材料の下面より出ますので，材料は作業台の上にのせて切断してください。

また，チップソーおよび保護カバーが地面に接触しないように十分な高さ(チップソーの出しろの3倍以上)にしてください。

切断する材料の切り残し側は，しっかり押えておくようにしてください。この場合，材料をバイスで固定するなどしてしっかり押さえれば安全であり，両手で作業することができます。

(図4－1)

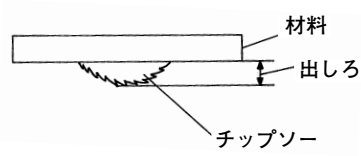


図 4－2

材料の切り落とし側が大きいときは，切断中に材料の重みでチップソーがはさみつけられないように切り落とし側にも安定性のよい台，または角材を設けてください。

作業台に角材などを利用する場合は，地面の平らなところを選び，角材を固定してください。

作業台がぐらぐらしていると危険です。

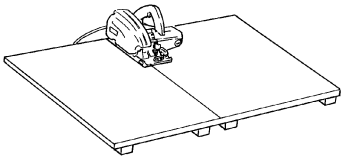


図 4－3

○騒音防止規制について

騒音に関しては，法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。
ご近所に迷惑をかけないよう，規制値以下でご使用になることが必要です。
状況に応じ，しゃ音壁を設けて作業してください。

ご使用前に

⚠ 警　告

• ご使用前に次のことを確認してください。1～6項については，さし込みプラグを電源にさし込む前に確認してください。

1．使用電源を確かめる……

必ず銘板に表示してある電源でご使用ください。表示を超える電圧で使用するとモーターの回転数が異常に高速になり，機体が破壊する恐れがあります。また，直流電源で使用しないでください。製品の損傷を生じるだけでなく，事故の原因になります。

2．スイッチが切れていることを確かめる……

スイッチが入っているのを知らずにさし込みプラグを電源にさし込むと不意に起動し思わぬ事故のもとになります。

スイッチの引金を引き，離したとき引金が戻ることを必ず確認してください。

3．ダストボックスの取付け・取りはずし……

本機は工場出荷時，チップソーが本体に付いておりません。チップソーの取付け・取りはずしの際は，下記の手順によりダストボックスの取付け・取りはずしを行なってください。

⚠ 警　告

• 万一の事故を防止するため，必ずスイッチを切り，さし込みプラグを電源から抜いておいてください。

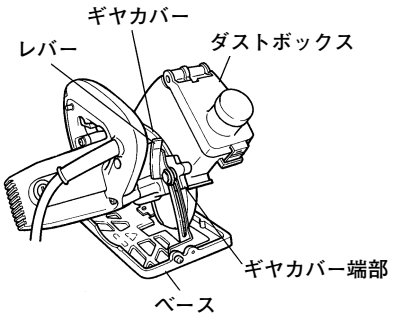


図 5－1

(1) 取付け方

(イ) レバーをゆるめ，ベースを最小切込み深さにして，レバーを締めます。（図5－1）

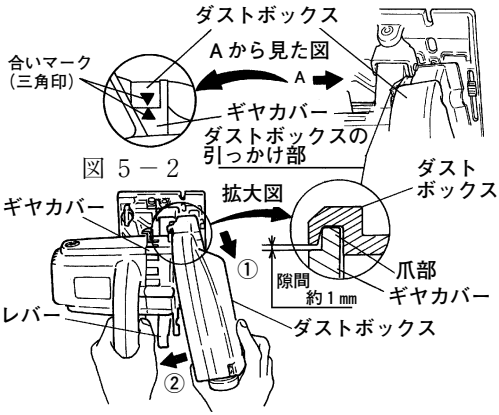


図 5－2

図 6

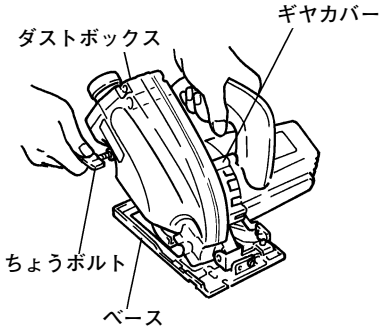


図 7

(ロ) ギヤカバーの爪部とダストボックスの引っかけ部の合いマーク(三角印)を図5－2のように合わせます。

(ハ) ダストボックスを図6に示す矢印①方向に引きます。そのとき，図6の拡大図に示すようにダストボックスとギヤカバーの合わせ部の隙間が約1㎜となる位置まで引いてください。

(ニ) ダストボックスを持ち上げぎみにして，図6の矢印②方向へ押し込みます。このとき，図5－1に示すようにギヤカバー端部にダストボックスが突当たる位置まで押し込んでください。

(ホ) ちょうボルトを締め付け，ダストボックスを固定してください。(図7)

⚠ 注 意

- **ギヤカバーとダストボックスの引っかけ部が確実に取付いていることを確認してください。**

注 • **ダストボックスの引っかけ部は，上記の矢印方向以外に無理に動かすと，変形，破損の原因になります。**

(2) 取りはずし方

取りはずし方は，レバーをゆるめ，ベースを最小切込み深さにし，上記の取付け方と逆の手順で行なってください。

4．チップソーの取付け・取りはずし……

⚠ 警　告

- **万一の事故を防止するため，必ずスイッチを切り，さし込みプラグを電源から抜いておいてください。**
- **付属のスパナ，ボックススパナ以外の工具を使ってワ付ボルトの着脱をすると，締め過ぎや締め付け不足になり，けがの原因になります。**

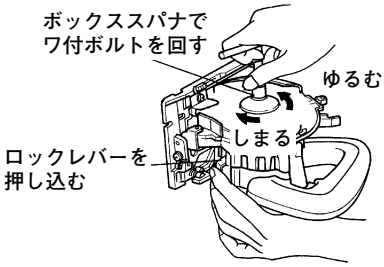


図 8－1

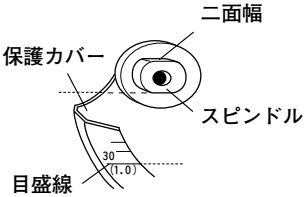


図 8－2

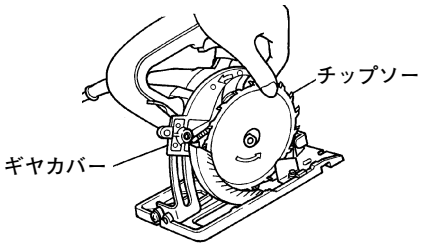


図　9

(1) 取付け方（図８－１，図８－２，図９，図10）

(イ) 切込み深さを最小にする。
レバーをゆるめ,ベースを最小切込み深さにして，レバーを締めます。(前記の「3.ダストボックスの取付け・取りはずし」参照)

(ロ) ダストボックスをはずす。
ギヤカバーからダストボックスをはずします。(前記の「3.ダストボックスの取付け・取りはずし」参照)

(ハ) ワッシャ(B)をはずす。
ロックレバーを押しながら，付属のボックススパナでワ付きボルトをゆるめてワッシャ(B)を取りはずします。ワ付きボルトは右ねじですので，反時計方向に回すとゆるみます。(図８－１)

(ニ) スピンドルの二面幅部を保護カバーの目盛線と平行にする。
スピンドルの二面幅部を保護カバーの$\frac{30}{(1.0)}$の目盛線と平行になるようにします。
(図8－2)その時スピンドルやワッシャに付着しているゴミなどをよくふき取ります。

(ホ) チップソーを取付ける。
チップソーを保護カバーとスライドカバーの内側に入るようにして矢印方向へ差し込んでください。チップソーを差し込む時，チップが保護カバー等に引っかかった場合はチップソーを左右に動かしながら入れてください。
チップソーの向きは，チップソーの矢印方向がギヤカバーの矢印方向と一致するようにします。(図９)

(ヘ) ワ付きボルトを締める。
チップソーを図10の順に取付けて，ロックレバーを押し込みながら付属のボックススパナを使って，ワ付ボルトを十分に締付けてください。(図８－１)

(ト) ダストボックスを取付ける。
ダストボックスを取付けて，ちょうボルトをよく締付けてください。(前記の「3．ダストボックスの取付け・取りはずし」参照)

注 • **ダイヤモンドホイール(別売部品)の穴径は 22 ㎜ですので，付属のカラーをワッシャ(A)に入れた後，ダイヤモンドホイールを取付けてください。**

(2) 取りはずし方

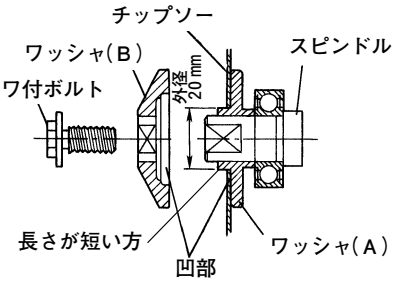


図 10－1

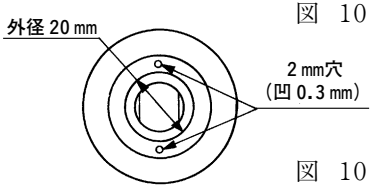


図 10－2

(イ) 前記の取付け方と逆の手順で行なってください。
(ロ) スピンドルやワッシャに付いている切りくずをよくふき取ってください。
(ハ) 穴径 20 ㎜のチップソーを取付けるときは，ワッシャ(A)は 2 ㎜穴(凹 0.3 ㎜)の付いている面をチップソー側にします。穴径 19 ㎜のチップソーは取付けられません。なお，ワッシャ(B)は凹部をチップソー側にします。
(図 10－1，図 10－2)
(ニ) ワ付ボルトを十分に締付けてください。

5．レバーの締付けを確かめる……

⚠ 警 告

• **レバー(図 6 参照)がゆるんでいると，けがの原因になります。十分締まっていることを確認してください。**

6．切る前の調整……

⚠ 警 告

• **保護カバーは，絶対に固定しないでください。また，円滑に動くことを確認してください。**
チップソーが露出したままですと，けがの原因になります。

(1) 保護カバーと働き

保護カバー(図 1－1 参照)は，身体がチップソーに触れるのを防ぐものです。必ずチップソーをおおうように円滑に動くことを確認してください。万一保護カバーが円滑に動かない場合は，決してそのままお使いにならないでください。
この場合は，お買い求めの販売店，または日立電動工具センターに修理をご用命ください。

(2) 直角度の微調整 （図11）

本機は，ベースとチップソーの直角度(90°)を角度調整ネジで，微調整することができます。調整しておくことにより，傾斜位置から直角(90°)に容易にセットすることができます。

工場出荷の際には90°に角度調整ネジを合わせてあります。

万一，直角度が狂っていた場合は，次のように調整してください。

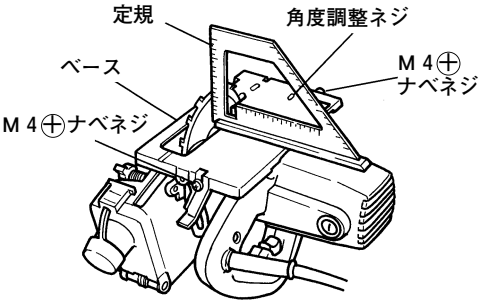


図　11

○ベースの前後についているM4㊉ナベネジをゆるめます。

○傾斜調整用の角度調整ネジをゆるめます。

○ベース底面とチップソーに定規を当てて角度を出し，M4㊉ナベネジを軽く締めます。

○角度調整ネジの先端がベベルプレート(図1参照)に当たるまで角度調整ネジを回します。

○調整後，M4㊉ナベネジをしっかりと締付けます。

(3) 切込み深さの調整

○レバー(図12参照)をゆるめ，ベースを上下させて調整します。調整が終ったら，レバーを固く締付けてください。

○ベースとチップソーとが直角になっているときは，保護カバーの目盛線を利用して切込み深さが調整できます(図13)。例えばベースの底面を15(0.5)の目盛線に合わせると，そのときの切込み深さは約15㎜(5分)になります。目盛線は3㎜(1分)ごとについています。

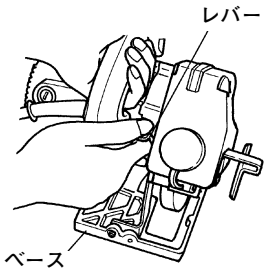


図　12

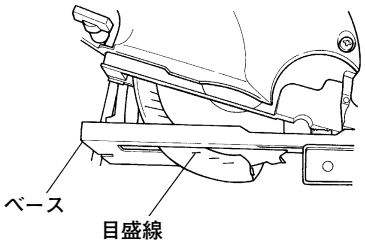


図　13

注 **• 目盛線は目安ですので，切込み深さを正確に決めたいときは，チップソーの出張り量を実測してください。**

(4) 刃先位置の調整

切込み深さ調整後，スライドプレートの先端とチップソーの刃先を合わせると，チップソーの前方刃先位置を示す目安になり，便利です。

下記の手順により調整してください。

○ ベース底面の刃口部付近に付いている目安線を基準に，チップソーの刃先位置を確認します。(図14－2)

○ スライドプレートの先端を目安線の延長上に指で(図14－1)，移動します。

注 **• スライドプレートで刃先位置を正確に合わせるときは，実際に切断して刃先位置を確認後，微調整してください。**

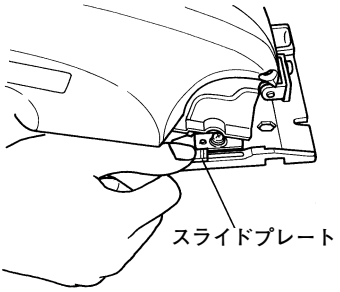


図 14－1

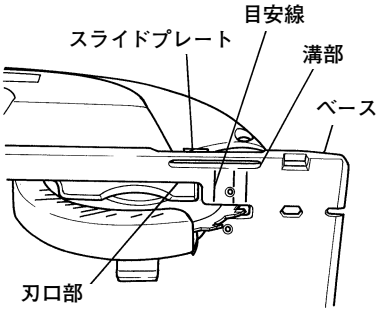


図 14－2

(5) ガイドの取付け，調整 （図15）

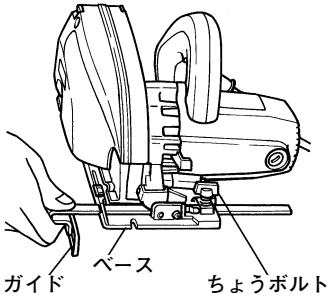


図 15

ちょうボルトをゆるめて，付属のガイドをベースの穴へさし込みます。ガイドを左右に動かして切断位置の調整をしてください。

調整後は，ちょうボルトを十分に締付けてください。

7．電源コンセントの点検……

さし込みプラグをさし込んだとき，ガタガタだったり，すぐ抜けるようでしたら修理が必要です。お近くの電気工事店などにご相談ください。

そのままお使いになりますと過熱して事故の原因になります。

8．ブレーキがかかることを確かめる……

⚠ 注　意
• ブレーキが働くときの反発力に注意してください。 機体を落としたりし，けがの原因になります。

本機はスイッチを切ると同時にブレーキがかかる構造になっています。

ご使用前に，ブレーキがかかることを確認してください。万一正常に作動しない場合は，お買い求めの販売店，または日立工機電動工具センターに修理をご用命ください。

切 り 方

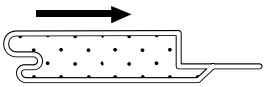
⚠ 警　告
• 使用中，チップソーが止まったり，異音を発したときなどには直ちにスイッチを切ってください。 • 切断中に本機をこじったり，強く押しすぎるとモーター部に無理がかかるばかりでなく，チップソーの寿命を短くしてしまいます。また反発力を受け，けがの原因になります。まっすぐに静かに進めるようにしてください。 • チップソーを上向き，横向きにした使い方は，けがの原因になります。 このような使い方はしないでください。 • 保護メガネを使用してください。 • 耳栓を使用してください。 • 作業中断時や作業後は，必ずスイッチを切り，さし込みプラグを電源から抜いておいてください。

⚠ 注　意
• 回転するチップソーでコードを切断しないよう注意してください。

注
- 切断を始める前に，チップソーの回転が全速になるようにしてください。
- ＡＬＣなどの湿った材料を切断すると，ダストボックスの内側に切粉が付着しやすくなります。またギヤカバーの排出口に切粉が詰まる原因になります。できるだけ乾いた状態で切断してください。
- 切込み深さを浅くして使用する場合には，刃口が開くため，集じん力が低下します。

注

- フッ素ベース品は、滑りが良いためモーター部に無理がかかり易くなっています。機体を強く押しすぎないでください。また、金属製の定規に強く押し当てて使用するとフッ素コートが剥れる場合があります。
- ダストボックス内に切りくずが満杯になったままで使用すると，排出口に切りくずが詰まり，集じん力が低下します。切りくずが満杯になる前に早めに捨ててください。
- チップソーが材料に触れた状態でスイッチを入れないでください。
  チップソーの破損，本体の寿命低下の原因になります。
- ＡＬＣを切断する場合には，速い送りのまま切断すると，鉄筋切断時の振動でＡＬＣが欠ける場合があります。切り終りの時は，切断速度を落としてください。
- ＡＬＣ内部の鉄筋を連続して切断すると，切断火花，切りくずによりダストボックス内が高温になり，ダストボックスが溶ける恐れがあります。連続して切断することはさけるとともに，切りくずは早めに捨ててください。
- 金属サイディングを切断するときは，金属側を下側にして切断してください。上側にすると，表面のバリが大きくなります。
- 金属サイディングは右記に示す方向から切断してください。逆方向から切断すると表面のまくれが大きくなります。



- コンクリートなどを切断する場合は，1 回の切込み深さを 20 ㎜以下にしてください。切込み深さを20㎜以上にしてコンクリートなどの硬い材料を切断すると一般のダイヤモンドホイールより寿命が短くなります。
- 押出成形セメント建材を切断する場合は，切断抵抗が大きいため，無理に押し付けるとモーター焼損の原因になります。1 回の切込み深さを 20 ㎜以下，または送りを遅くして切断してください。
- コンクリート切断の際に，ベースのメッキがはがれる場合があります。

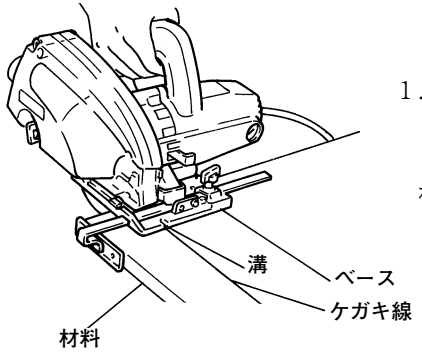


図　16

1．材料の上に本体(ベース)をのせます。（図16）

ベース前部の溝をケガキ線の位置に合わせます。

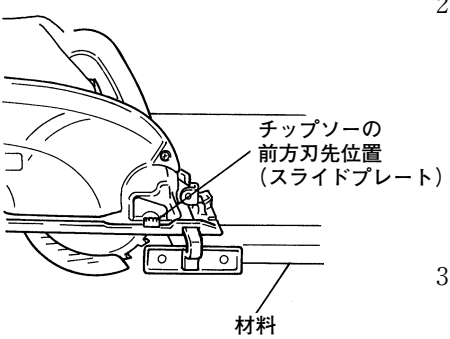


図　17

2．チップソーが材料に触れない状態でスイッチを入れます(図17)。チップソーが全速回転になったら，そのまま本機をゆっくり前方に進め，切り終るまでこの状態を保つようにしてください。ひき肌をきれいにするには一定の速さでまっすぐに進めてください。

3．ベース側部のスライドプレートの先端はチップソーの前方の位置を示します。材料を途中まで切断するときなどに便利です。(図17)

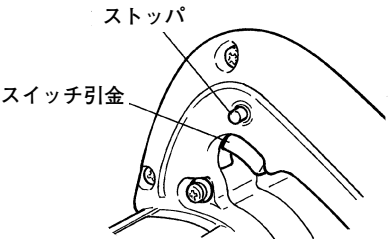


図　18

スイッチは引金を引くと入り，ストッパ(図18)を押すと指を離してもスイッチは入ったままになっており，連続運転に便利です。

切るときは再び引金を引きますとストッパは，はずれます。

切りくずの捨て方

⚠ 警　告

• 万一の事故を防止するため，必ずスイッチを切り，さし込みプラグを電源から抜いておいてください。

⚠ 注　意

• 材料によっては，切断直後，切りくずが高温になります。直接，切りくずに手などを触れないようにしてください。

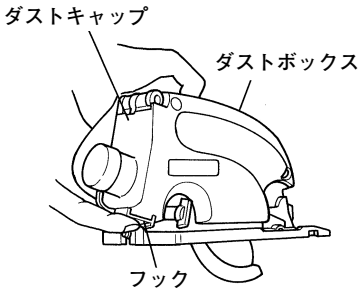


図　19

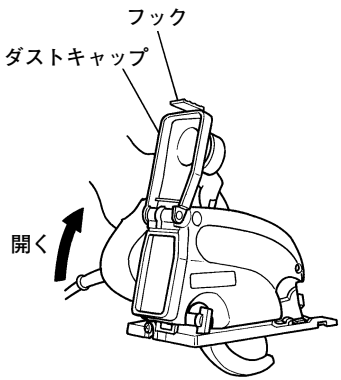


図　20

ダストボックス内に切りくずがたまりすぎますと，集じん力が低下します。満杯になる前に切りくずを早めに捨ててください。

(1) ダストボックス後方にあるフックを押し，ダストキャップを開き，切りくずを捨てます。（図19，図20）

(2) ダストボックス内に付着している切りくずをきれいに落とし，内部がよく見えるようにしてください。

(3) ダストキャップを閉じて，フックをかけてください。

注

• ダストボックスは，ていねいに取扱ってください。たたきつけたりすると，破損の原因になります。

• 切りくずを捨てるときに，本体のモーター部に切りくずが入らないようにしてください。

集じん機で集じんする場合

⚠ 警　告

- **万一の事故を防止するため，必ずスイッチを切り，さし込みプラグを電源から抜いておいてください。**
- **集じん機の使用方法，集じんできる切りくずなどについては，集じん機の取扱説明書をよくお読みください。**

(1) ダストボックスの後方に取付いているゴムキャップをはずします。
(2) 集じん機のホース先端に，集じん機に付属しているゴムアダプタを強くさし込みます。次に，ダストキャップのホース取付口にゴムアダプタをさし込み，接続します。(図 21)

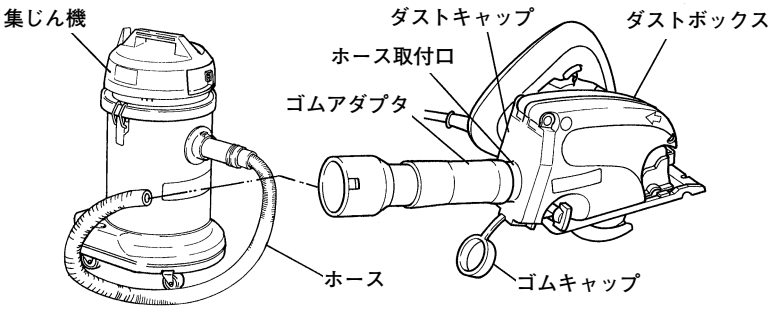


図　21

保守・点検

⚠ 警　告

• 点検・手入れの際は，必ずスイッチを切り，さし込みプラグを電源から抜いておいてください。

1．チップソーの点検……

⚠ 警　告

• 極端に切れ味の悪くなったチップソーを無理して使うと，切断時の反力が大きくなり，けがの原因になります。
そのままお使いにならないでください。

チップソーの切れ味が悪くなったのをそのままご使用になっておりますとモーターに無理をかけることになり，また能率も落ちますから早めに目立てするか，新品と交換してください。

2．カーボンブラシの点検……

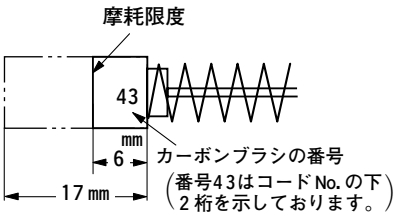


図　22

モーター部には，消耗品であるカーボンブラシを使用しております。

カーボンブラシの摩耗が大きくなりますと，モーターの故障の原因となりますので，長さが摩耗限度(6㎜)ぐらいになりましたら新品と交換してください。

また，カーボンブラシはゴミなどを取り除いてきれいにし，ブラシホルダ内で自由にすべるようにしておいてください。

注 **• 新品と交換の際は，必ず図示の番号(43)の日立カーボンブラシを使用してください。指定外のカーボンブラシを使用するとブレーキがかからないことがあります。**

交換方法　カーボンブラシは，マイナスドライバーなどでブラシキャップ(図１－２参照)をはずしますと取り出せます。

3．各部取付けネジの点検……

各部取付けネジでゆるんでいるところがないかどうか定期的に点検してください。もしゆるんでいるところがありましたら，締めなおしてください。ゆるんだままお使いになりますと，けがなど事故の原因になります。

4．保護カバーの動作点検と保守……

保護カバー(図１－１参照)は，いつも円滑に動作するようにしておいてください。なお，不具合のときは速やかに修理するようにしてください。

5．表面のよごれ清掃……

本機の外枠は強じんな合成樹脂製ですが，ガソリン，シンナー，石油，灯油類を付着させると表面をいためます。

清掃の場合は，かわいた布か石けん水をつけた布などでふいてください。

6．製品や付属品の保管……

使用しない製品や付属品の保管場所として，下記のような場所は避け，安全で乾燥した場所に保管してください。

- ○お子様の手が届いたり，簡単に持ち出せる場所
- ○軒先など雨がかかったり，湿気のある場所
- ○温度が急変する場所
- ○直射日光の当たる場所
- ○引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所

} このような場所には保管しない。

ご修理のときは

この機体は，厳密な精度で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合は，決してご自分で修理をなさらないでお買い求めの販売店または日立工機電動工具センターにご依頼ください。

ご不明のときは，裏表紙の営業拠点にご相談ください。

その他，部品ご入用の場合や取扱い上でお困りの点がありましたら，ご遠慮なくお問い合わせください。

※（外観などの一部を変更している場合があります）

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号(No.)などを下欄にメモしておかれますと、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日　　年　　月　　日	販売店
製造番号(No.)	電話番号

■ 日立工機電動工具センターにご用命のときは、下記の営業拠点にお問い合わせください。

● 全 国 営 業 拠 点

営業本部	〒108-6020	東京都港区港南二丁目15番1号（品川インターシティA棟） ☎(03) 5783-0626(代)
北海道支店	〒004-0053	札幌市厚別区厚別中央3条一丁目2番20号 ☎(011) 896-1740(代)
東北支店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東三丁目3番36号 ☎(022) 288-8676(代)
関東支店	〒108-6020	東京都港区港南二丁目15番1号（品川インターシティA棟） ☎(03) 5783-0608(代)
中部支店	〒451-0051	名古屋市西区則武新町一丁目32番16号 ☎(052) 533-0231(代)
北陸支店	〒920-0058	金沢市示野中町一丁目163番 ☎(076) 263-4311(代)
関西支店	〒663-8243	西宮市津門大箇町10番20号 ☎(0798) 37-2665(代)
中国支店	〒730-0826	広島市中区南吉島二丁目3番7号 ☎(082) 504-8282(代)
四国支店	〒760-0078	高松市今里町一丁目28番14号 ☎(087) 863-6761(代)
九州支店	〒813-0062	福岡市東区松島四丁目8番5号 ☎(092) 621-5772(代)

● **電動工具ご相談窓口** ── お買物相談などお気軽にお電話ください。

お客様相談センター　フリーダイヤル 0120-20 8822（無料）

※携帯電話からはご利用になれません。（土・日・祝日を除く　午前9：00 ～ 午後5：00）

電動工具ホームページ ── http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/

日立工機株式会社

部品コード　C99067607　N